SANWA SUPPLY

400-BCR005

Bluetooth2次元コードリーダー（液晶付き・QRコード対応）取扱説明書

この度は、Bluetooth2次元コードリーダー（液晶付き・QRコード対応）「**400-BCR005**」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

①コードリーダー …… 1台
②USBドングル …… 1個
③充電USBケーブル …… 1本
④延長USBケーブル …… 1本
⑤ストラップ …… 1本
⑥設定コード一覧 …… 1部
⑦取扱説明書・保証書(本書) …… 1部

※欠品や破損があった場合は、**品番**（400-BCR005）と**上記の番号**（①～⑦）と**名称**（USBドングルなど）をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

●本製品スキャン部の光を肉眼で見たり、他人の顔あるいは目に向けて照射したりしないでください。
●本製品とパソコンは、USBハブなどを介さず直接接続してください。
●直接日光が長時間あたる場所、粉塵の多い場所、湿気が多い場所、油煙や湯気のあたる場所、急激な温度変化のある場所など発熱物の近くでは、使用・保管しないでください。
●ケーブルを無理に引っ張ったりねじったり、ケーブルを持って持ち運んだりしないでください。
●濡れた手で取扱わないでください。
●長期的な振動や、落下等の強いショックを与えないでください。
●ケーブル類は、できるだけ高圧線や動力源から離してご使用ください。ノイズや故障等の原因になります。
●本製品のスキャン部を傷つけないようにしてください。また、水・油・ホコリなどを付着させないでください。
●シンナー・ベンジンなどの溶剤で拭いたりしないでください。
●故障・破損したままで使用しないでください。
●本製品を分解修理しないでください。故障と思われる場合は弊社までご連絡ください。
●ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
●小さいお子様には使用させないでください。

ご注意

●本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
●本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
●本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
●医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
●飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
●使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。

Bluetoothについて

●本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
●本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されてないことを確認してください。
●万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止してください。

良好な通信を行うために

●他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体（接触した状態）などを挟むと、雑音が入ったり通信不能になる場合があります。
●Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
●Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
●IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯（2.4GHz）を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
●無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

1.特長

●ワイヤレスで使えるBluetooth2次元コードリーダーです。
●QRコードなどの2次元コードや、JANコードなどの1次元のコード両方に対応しています。
●液晶付きで読み取ったコードを確認しながら使用することができます。
●USBドングル付きでパソコンとの接続がスムーズに行えます。
●スマートフォンやタブレットとの接続も可能です。

2.対応機種・対応OS

■ 対応機種

Windows搭載（DOS/V）パソコン、Apple Macシリーズ、スマートフォン、タブレット、iPad、iPhone
※Bluetoohを搭載する機種

■ 対応OS

●Windows 10・8.1・8・7
●macOS 10.12～10.15、Mac OS X 10.8～10.11
●Android 5.0～9.0　●iOS 9～13　●iPadOS 13
※機種により対応できないものもあります。
※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

3.各部の名称とはたらき

名称	機能
1 液晶画面	メニューを表示します。※「4.液晶画面の表示について」参照
2 スキャン部	赤色LEDを発光し、コードを読み取ります。
3 左ボタン	電源をOFFにする時や、 液晶画面の左下のメニュー操作をする時に使用します。
4 スキャンボタン	スキャン部をコードに向けて押すと、読み取りを開始します。 電源をONにする時や、メニューを決定する時などにも使用します。
5 右ボタン	電源をOFFにする時や、 液晶画面の右下のメニュー操作をする時に使用します。
6 LED	赤色点灯/電源ON･未接続状態、消灯/電源OFF･スリープモード、 オレンジ色点滅/電源がONになった時･充電中(電源ON時)、 オレンジ点灯/満充電(電源ON時)
7 充電カバー	充電ポートを保護します。
8 充電ポート	付属の充電USBケーブルを接続します。
9 ストラップホール	付属のストラップを取付けます。
10 USB Aコネクタ	パソコンなどのUSBポートに接続します。
11 同期用バーコード	パソコンと接続する際にスキャンして同期します。
12 ミニUSBコネクタ	コードリーダーの充電ポートに接続します。
13 USBポート	付属のUSBドングルを接続して使用します。

4.はじめに

液晶画面の表示について

ストラップの取付け方法

右図のように
付属のストラップを
コードリーダーの
ストラップホールに取付けます。

5.電源のON･OFF

電源をONにする

スキャンボタンを約8秒間長押しします。LEDがオレンジ色に点滅し、しばらくするとビープ音が鳴りLEDが赤色に点灯します。
※LEDがオレンジ色に点滅したらスキャンボタンを離しても大丈夫です。

電源をOFFにする

電源がONの状態で左･右ボタンを同時に約8秒間長押しします。
ビープ音が鳴り、LEDが消灯します。

スリープモード

(1)電源がONの状態で右ボタンを約4秒間長押しします。ビープ音が鳴り、LEDが消灯し、スリープモードに入ります。
(2)操作しない状態で設定した時間※1が経過するとビープ音がしてLEDが消灯し、スリープモードに入ります。
スキャンボタンを1回押すとLEDがオレンジ色点滅→赤色点灯し、ビープ音が鳴り、復帰します。
※赤色点灯のあと、消灯します。
※1:「設定」→「スリープ開始時間」で設定した時間

6.充電方法

はじめてご使用になるときは、電源をONにして、コードリーダーのLEDがオレンジ色点滅からオレンジ色点灯になるまで充電してください。満充電するまで約3～4時間かかります。

❶コードリーダーの電源をONにします。※「5.電源のON･OFF」参照
❷下図のようにコードリーダーとパソコンを接続します。
ビープ音が鳴って充電を開始し、LEDがオレンジ色点滅をします。

7.読み取り方法

❶ストラップを手首に取付けます。
❷スキャン部をコードに向けて
スキャンボタンを押します。
赤色LEDが照射されてビープ音が鳴り、
コードが読み取られます。
※読み取られるまでスキャンボタンを
押し続けてください。

8.接続方法

USBドングルを使用してパソコンと接続する

コードリーダーを接続する前に他のアプリケーション(ウィルス検知ソフトの常駐ファイルなど)を終了させておくことをおすすめします。

❶下図のように付属のUSBドングルとパソコンを接続します。

■延長USBケーブルを使用する場合

下図のように付属の延長USBケーブルを使用してUSBドングルとパソコンを接続できます。

❷コードリーダーを下記のように操作します。

❸「MACアドレスをスキャンしてください」と表示されたらドングルの同期用コードを読み取ります。※読み取り方は「7.読み取り方法」参照

❹液晶画面に「完了!!!」と表示されたら接続完了です。

電源ON時やスリープから復帰した場合、「未接続です。接続してください。」と表示されますが、数秒後自動接続されます。

Bluetoothでスマートフォン・タブレットと接続する

❶コードリーダーを下記のように操作します。

❷液晶画面が「設定中」から「完了!!!」と表示され、最初の画面に戻り、LEDが赤色点灯します。

❸接続するデバイス側の取扱説明書をご参照の上、ペアリング作業を行い、登録・接続をします。

例:iPhoneの場合

「設定」→「Bluetooth」　「Bluetooth」をONにして「R-xxxxxx」を選択
※「xxxxxx」にはMac addressが入ります。

ペアリングが解除されるとコードリーダーから「ピピピ」とビープ音が鳴り、LEDが赤色点灯します。

9.使用方法

スキャンデータを接続機器に転送する

❶本製品と接続機器を接続します。※「8.接続方法」参照

❷コードリーダーのメニュー画面から「データ転送モード」を選択します。

本体メモリにスキャンデータが保存された状態でデータ転送モードを選択すると右記の画面になるので、消去する場合は、「YES」を選択します。「完了!!!」と表示されたらデータ転送モードが使用できるようになります。

❸スキャンボタンを押してコードを読み取ります。※「7.読み取り方法」参照
液晶画面にコードが表示され、接続機器に転送されます。

本体メモリにスキャンデータを保存・転送する

本製品にはメモリが内蔵されており、スキャンしたデータをコードリーダー本体に保存することができます。コードリーダー本体に保存したデータは一括でパソコン・スマートフォン・タブレットに転送することができます。

■データを保存する場合

❶コードリーダーのメニュー画面から「メモリスキャン」を選択します。

❷スキャンボタンを押してコードを読み取ります。※「7.読み取り方法」参照

●液晶画面に表示されるコードは最後にスキャンしたコードです。
●液晶画面に表示できる文字数には限りがあり、全ての文字が表示できない場合があります。

❸液晶画面にコードが表示されます。次に行う操作を以下から選びます。

■データを転送する場合

❶コードリーダーのメニュー画面から「データ転送」を選択します。

❷液晶画面に「STARTキーでデータを送信します」と表示されたらスキャンボタンを押して転送します。

❸液晶画面が「転送中」から「完了!!!」と表示されたら転送完了です。

10.各種設定

スリープ時間設定

❶コードリーダーを下記のように操作します。

❷0～30分でスリープになる時間を設定できます。

「00」に設定した場合はスリープに入らなくなります。

データ転送速度設定

データ転送スピードはでデバイスにより違うのでデータを失わないために正確なスピードを選択してください。

❶コードリーダーを下記のように操作します。

❷最速、超高速、高速、中速、低速、超低速1、超低速2、超低速3から設定できます。

初期設定は低速です。

日時設定

❶コードリーダーを下記のように操作します。

■日時文字出力

スキャンデータに本製品の液晶に表示されている日時を追加して出力します。
「日時文字出力」を選択します。

日付を出力します。…オン･オフで設定

時間を出力します。…オン･オフで設定

データを表示する際に、区切る文字を設定できます。
例)日付出力をオンにし、区切り文字を「@」にした場合
「コード@日付」のように出力されます。

■日付形式

日付の表示の仕方を変更できます。

「日付形式」を選択します。　MM:月、DD:日、YY:年で設定します。

■日付設定

現在の日付を保存します。日付出力で出力されます。

「日付設定」を選択します。　現在の年月日を設定します。

■時間設定

液晶画面の右上に表示されている現在時刻を設定します。時間出力で出力されます。

「時間設定」を選択します。　現在時刻を設定します。

11.仕様

適合規格		Bluetooth Class1(SPP/HIDサポート)
通信範囲		70～100m(屋外環境) ※使用環境によって異なります。
電源		900mAh
コード種類	1D	JAN、Code 128、EAN-13、EAN-8、Code 39、UPC-A、UPC-E、GS1 Databar、Codabar、Interleaved 2 of 5、ISBN/ISSN、Code 93、MSI、UCC/EAN-128、Matrix2 of 5、Industrial 2 of 5
	2D	PDF417、Data Matrix、QR Code、Micro QR code
PCS値		0.3min
読取深度		Code 39(20mil)/600mm※コードの解像度によって異なります。
光源		RED LED、Aiming LED/Red LED
走査速度		30frame/sec
消費電流		350mA
動作目安		10,000回
環境		動作温度/0℃～50℃、湿度/5%～95%(結露なきこと) 保存温度/−10℃～60℃、湿度/5%～95%(結露なきこと)
耐衝撃		1.2m
サイズ・重量		W100×D43×H27mm･約72g

※Bluetooth®のワードマークおよびロゴはBluetooth SIG Inc.が所有する登録商標であり、Riotec Co/. Ltd.(ブランドRIOTEC)はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。Riotec Co., Ltdが提供した型番はiDC9TUVWXYZであり、Declaration IDはD029387となっております。Sanwa Supply Inc.(ブランドSANWA)がRiotecと同じIDの製品を販売する権利があります。

12.保証規定

1.保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2.次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送･移動中の衝撃による場合。
(5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
(6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
3.お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4.本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5.本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
6.本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7.修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9.保証書は日本国内においてのみ有効です。

保 証 書　　サンワサプライ株式会社

型番: **400-BCR005**	シリアルナンバー:

お客様・お名前・ご住所・TEL

販売店名・住所・TEL

担当者名

保証期間 1年　お買い上げ年月日　　年　月　日

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

ver.1.1

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

CA/AF/HADaNo